

部局(庁)名	警察本部
--------	------

あきた公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」（警察行政施設）

1 対象施設

本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

(対象施設)

No.	施設名	所在地	基本的な方針	摘要
1	警察本部庁舎、第二庁舎	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
2	運転免許センター庁舎	秋田市	存続	複合化（主）を実施
3	警察本部別館（交通機動隊）	秋田市	廃止	複合化（従）を実施
4	航空隊庁舎	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
5	警察学校道場	秋田市	存続	集約化（主）を実施
6	警察学校体育館	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
7	機動隊屋内訓練場（道場）	秋田市	廃止	集約化（従）を実施
8	鹿角警察署	鹿角市	存続	機能維持のための修繕を実施
9	大館警察署	大館市	存続	機能維持のための修繕を実施
10	北秋田警察署	北秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
11	能代警察署	能代市	存続	機能維持のための修繕を実施
12	五城目警察署	五城目町	存続	機能維持のための修繕を実施
13	男鹿警察署	男鹿市	存続	機能維持のための修繕を実施
14	秋田臨港警察署	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
15	秋田中央警察署	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
16	秋田東警察署	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
17	由利本荘警察署	由利本荘市	存続	機能維持のための修繕を実施
18	大仙警察署	大仙市	存続	機能維持のための修繕を実施
19	由利本荘警察署にかほ幹部交番	にかほ市	存続	機能維持のための修繕を実施
20	仙北警察署	仙北市	存続	機能維持のための修繕を実施
21	横手警察署	横手市	存続	機能維持のための修繕を実施
22	湯沢警察署	湯沢市	存続	機能維持のための修繕を実施
23	北秋田警察署森吉幹部交番	北秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
24	北秋田警察署合川駐在所	北秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
25	能代警察署二ツ井交番	能代市	存続	機能維持のための修繕を実施
26	秋田東警察署城東交番	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施
27	由利本荘警察署矢島幹部交番	由利本荘市	存続	機能維持のための修繕を実施
28	由利本荘警察署仁賀保駐在所	にかほ市	存続	機能維持のための修繕を実施
29	大仙警察署協和交番	大仙市	存続	機能維持のための修繕を実施
30	大仙警察署美郷交番	美郷町	存続	機能維持のための修繕を実施
31	横手警察署増田幹部交番	横手市	存続	機能維持のための修繕を実施
32	機動捜査センター	秋田市	存続	機能維持のための修繕を実施

2 施設管理に関する優先順位の方針

警察行政施設は、県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置されており、必要な機能維持を図り、継続して使用する。

今後の施設のあり方については、秋田県警察の機能強化を図ることを目的として、施設の経過年数や劣化状況のみならず、人口減少など社会情勢の変化や有識者等の意見を踏まえながら検討する。

1	施設名	警察本部庁舎、第二庁舎
---	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	警察本部庁舎、第二庁舎	所在地	秋田市山王
施設面積	20,310.79 m ²	建設年	S50、H16
構造・階数	R C造・6階／地下1階 S R C造・7階／地下1階	台帳価格	1,981,233,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・今後10年以内に法定耐用年数を経過するため、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。 ・整備方針や実施年度は、同一敷地内にある県庁舎等のあり方とともに検討が必要である。

4 管理上の課題等

・平成22年度に耐震改修済み ・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・経年による冷暖房設備や消防設備の老朽
--

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に冷暖房設備改修及び消火設備改修工事を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁は65年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

警察本部庁舎に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R1	消火設備更新工事ほか	30,472	
R2	電気設備更新工事ほか	40,396	
R3	空調設備更新工事ほか	149,940	
R4	空調設備更新工事ほか	448,845	
R5	空調設備更新工事ほか	109,427	
	(合 計)	779,080	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	30,003	34,413	31,815	
運用コスト	78,940	83,783	77,937	
修繕コスト	7,832	13,277	18,354	H27～排ガス装置改修
その他				
(合計)	116,775	131,473	128,106	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

2	施設名	運転免許センター庁舎
---	-----	------------

1 施設の概要

施設名称	運転免許センター庁舎	所在地	秋田市新屋南浜町
施設面積	7,418.26 m ²	建設年	S49
構造・階数	R C 造・3 階	台帳価格	400,475,004 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	複合化（主）を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【建替のため令和5年度に更新、建替後の目標使用年数60年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・築後42年が経過し今後10年以内に法定耐用年数を経過するため、令和5年度までに交通機動隊庁舎と複合化して建て替える。

4 管理上の課題等

- ・平成22年度に耐震改修済み
- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし
- ・経年による暖房設備（ボイラー）の老朽
- ・エレベーターが設置されていないなどバリアフリー対策に問題がある

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に暖房設備改修工事を実施

6 管理に関する実施計画

運転免許センター庁舎に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R1	庁舎等改築工事	50,701	R1、R2設計
R2	〃	102,865	
R2	自動火災報知器更新工事ほか	2,558	
R3	庁舎等改築工事	150,499	R3～R7工事
R4	〃	2,622,298	
R5	〃	1,470,278	
R6	〃	509,978	
R7	〃	693,394	
	(合 計)	5,602,571	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	7,183	7,440	7,354	
運用コスト	13,954	13,388	12,220	
修繕コスト	3,732	15,269	25,987	H27～給油タンク改修
その他				
(合計)	24,869	36,097	45,561	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

3	施設名	警察本部別館（交通機動隊）
---	-----	---------------

1 施設の概要

施設名称	警察本部別館（交通機動隊）	所在地	秋田市八橋
施設面積	1,421.98 m ²	建設年	S45
構造・階数	R C 造・2階	台帳価格	36,869,003 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	廃止	複合化（従）を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【建替（集約）のため令和5年度までに廃止】

築後46年が経過し今後10年以内に法定耐用年数を経過するため、令和5年度までに運転免許センターと複合化して廃止する計画である。
--

4 管理上の課題等

・平成27年度に耐震改修済み ・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・経年による冷暖房設備の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施

6 管理に関する実施計画

警察本部別館（交通機動隊）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R6	解体工事	285,000	
	(合 計)	285,000	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,278	1,317	1,317	
運用コスト	2,224	2,099	1,662	
修繕コスト	76	313	357	
その他				
(合計)	3,578	3,729	3,336	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

4	施設名	航空隊庁舎
---	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	航空隊庁舎	所在地	秋田市雄和椿川
施設面積	1,191.47 m ²	建設年	H11
構造・階数	S造・2階	台帳価格	212,801,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・平成11年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら、今後20年以上は継続して使用する。

4 管理上の課題等

- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし
- ・消防防災航空隊庁舎と同一であり、総合防災課と連携した施設管理が必要

5 管理に関する実施方針

・機能維持のための修繕を実施
※建物の管理は総合防災課

6 管理に関する実施計画

航空隊庁舎に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

5	施設名	警察学校道場
---	-----	--------

1 施設の概要

施設名称	警察学校道場	所在地	秋田市新屋勝平台
施設面積	923.95 m ²	建設年	S41
構造・階数	R C 造・1 階	台帳価格	11,595,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	集約化（主）を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察官の教養・訓練を行う施設として存続する。 警察官の教養施設は、本来、国費で整備するものであることから、国（財務省、警察庁）に対して施設の建て替えを要望する。		

※ 集約・複合化の検討について

隣接する類似施設の機動隊道場と合築を検討
（令和3年度までに完成するよう予算要求中）

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【新道場の目標使用年数60年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。（新道場は国有）
- ・旧道場（県有）は築後50年以上と法定耐用年数を経過しており、警察学校の改築事業（国費）において解体（除却）する。

4 管理上の課題等

- ・屋根からの漏水が発生し、漏電の恐れ
- ・暖房設備の老朽
- ・コンクリート壁の劣化による亀裂

5 管理に関する実施方針

- ・ 建替までは機能維持のための修繕を実施
- ・ 新道場は国有財産として管理する。

6 管理に関する実施計画

警察学校道場に係る今後 10 年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	庁舎建設等	11,120	H31・R1設計、R2・R3工事
R3	建替工事（国費）	980,873	
	（ 合 計 ）	991,993	

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
（合計）	0	0	0	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

6	施設名	警察学校体育館
---	-----	---------

1 施設の概要

施設名称	警察学校体育館	所在地	秋田市新屋勝平台
施設面積	719.40 m ²	建設年	S59
構造・階数	S造・1階	台帳価格	5,000,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察官の教養・訓練を行う施設として機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数50年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・築後30年以上と法定耐用年数を経過しているが、平成27年度耐震改修、平成29年度に屋根改修を行っており、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。

4 管理上の課題等

- ・平成27年度に耐震改修済み
- ・平成29年度に屋根改修を実施予定
- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に屋根改修工事を実施
- ・躯体保護のための屋根葺替及び外壁塗装の改修周期は30年とする。

6 管理に関する実施計画

警察学校体育館に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	屋根等改修工事（国費）	13,932	R1設計済み
R3	体育館照明設備改修工事（LED化）	3,537	設計 456、工事 3,081
	（ 合 計 ）	17,469	

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト		307	448	
その他				
（合計）	0	307	448	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

7	施設名	機動隊屋内訓練場（道場）
---	-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	機動隊屋内訓練場（道場）	所在地	秋田市新屋勝平台
施設面積	1,218.98 m ²	建設年	S49
構造・階数	S造・1階	台帳価格	49,996,001 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	廃止	集約化（従）を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、災害等の警備出動に従事する警察官の待機・訓練を行う施設として存続する。 機動隊関連施設は、本来、国費で整備するものであることから、国（財務省、警察庁）に対して施設の建て替えを要望する。		

※ 集約・複合化の検討について

隣接する類似施設の警察学校道場と合築を検討
（令和3年度までに完成するよう予算要求中）

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【令和11年頃に廃止（除却）】

- ・警察学校道場とともに令和3年度に改築（集約化）
- ・令和11年頃に廃止（除却）する。

4 管理上の課題等

- ・平成24年度に耐震改修済み
- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし
- ・経年による消防設備や暖房設備の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・解体までは機能維持のための修繕を実施

6 管理に関する実施計画

機動隊屋内訓練場（道場）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R3	建替工事（国費）		工事費は警察学校道場に計上
	（ 合 計 ）	0	

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト		1,243	31	
その他				
（合計）	0	1,243	31	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

8	施設名	鹿角警察署
---	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	鹿角警察署	所在地	鹿角市花輪
施設面積	3,068.73 m ²	建設年	H10
構造・階数	R C 造・3 階	台帳価格	553,603,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・平成10年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし
- ・経年による給湯設備や電気設備の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に給湯設備改修及び電気設備改修工事を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁は40年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

鹿角警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	空調設備改修等	2,209	
	(合 計)	2,209	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	2,670	2,658	2,941	
運用コスト	6,484	5,987	5,682	
修繕コスト	633	876	679	
その他				
(合計)	9,787	9,521	9,302	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

9	施設名	大館警察署
---	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	大館警察署	所在地	大館市根下戸新町
施設面積	3,007.94 m ²	建設年	S53
構造・階数	R C 造・3階	台帳価格	137,497,003 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数50年】

・建物の法定耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・令和11年に法定耐用年数を経過するため、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。 ・令和11年度までに建替を計画している。

4 管理上の課題等

・平成10年度に耐震診断済み ・平成28年度に外壁改修済み ・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施

6 管理に関する実施計画

大館警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	大館署冷温水発生機バーナー更新工事	2,896	設計 331、工事費 2,565
	(合 計)	2,896	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	3,637	5,927	4,097	
運用コスト	8,425	7,587	6,129	
修繕コスト	706	874	1,126	
その他				
(合計)	12,768	14,388	11,352	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

10	施設名	北秋田警察署
----	-----	--------

1 施設の概要

施設名称	北秋田警察署	所在地	北秋田市鷹巣
施設面積	3,128.32 m ²	建設年	H28
構造・階数	R C 造・5 階	台帳価格	860,543,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・平成28年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

北秋田警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	計画なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,385	1,398	1,387	
運用コスト	3,402	3,396	3,106	
修繕コスト	1,045	847,784	594,965	H26～改築工事
その他				
(合計)	5,832	852,578	599,458	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

11	施設名	能代警察署
----	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	能代警察署	所在地	能代市日吉町
施設面積	3,646.75 m ²	建設年	H22
構造・階数	R C 造・4 階	台帳価格	570,057,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・平成22年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

能代警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	計画なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	2,901	2,840	2,619	
運用コスト	8,603	9,486	8,904	
修繕コスト	103	587	1,003	
その他				
(合計)	11,607	12,913	12,526	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

12	施設名	五城目警察署
----	-----	--------

1 施設の概要

施設名称	五城目警察署	所在地	南秋田郡五城目町
施設面積	1,725.68 m ²	建設年	S55
構造・階数	R C 造・3階	台帳価格	86,916,001 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・令和13年に法定耐用年数を経過するため、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・平成19年度に耐震診断済み ・平成27年度に屋上防水改修済み ・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・経年による冷暖房設備の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

五城目警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	空調設備改修等	2,278	
	(合 計)	2,278	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	964	1,019	1,023	
運用コスト	5,502	5,019	3,739	
修繕コスト	1,182	347	8,553	
その他				
(合計)	7,648	6,385	13,315	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

13	施設名	男鹿警察署
----	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	男鹿警察署	所在地	男鹿市船川港船川
施設面積	1,861.88 m ²	建設年	S58
構造・階数	R C 造・3階	台帳価格	105,491,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・令和16年に法定耐用年数を経過するため、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・経年による屋上防水の劣化
--

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に屋上防水改修工事を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

男鹿警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R4	煙突アスベスト除去工事	25,776	設計1,634、工事24,142
R5	空調設備改修等	3,171	
	(合 計)	28,947	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,007	1,036	1,065	
運用コスト	3,811	4,006	3,603	
修繕コスト	977	602	3,415	
その他				
(合計)	5,795	5,644	8,083	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

14	施設名	秋田臨港警察署
----	-----	---------

1 施設の概要

施設名称	秋田臨港警察署	所在地	秋田市土崎港
施設面積	3,405.35 m ²	建設年	H8
構造・階数	R C 造・4 階	台帳価格	558,500,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・平成 8 年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・経年による電気設備及び冷暖房設備の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に電気設備改修及び冷暖房設備改修工事を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁は40年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

秋田臨港警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	秋田臨港署非常用ポータブル発電機設置工事	4,336	設計 436、工事費 3,900
	(合 計)	4,336	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	4,142	4,056	3,995	
運用コスト	11,659	12,042	10,625	
修繕コスト	2,350	2,695	22,992	H27～GHPエアコン更新
その他				
(合計)	18,151	18,793	37,612	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

15	施設名	秋田中央警察署
----	-----	---------

1 施設の概要

施設名称	秋田中央警察署	所在地	秋田市千秋明德町
施設面積	7,339.55 m ²	建設年	H19
構造・階数	S R C 造・6階／地下1階	台帳価格	984,933,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・平成19年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし
- ・増員による事務室の狭隘化
- ・経年による非常用発電設備の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に事務室間仕切改修及び非常用発電機蓄電池更新工事を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

秋田中央警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	電気設備改修等	4,938	
	(合 計)	4,938	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	11,453	11,249	10,937	
運用コスト	26,065	26,587	23,642	
修繕コスト	3,341	1,616	2,013	
その他				
(合計)	40,859	39,452	36,592	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

16	施設名	秋田東警察署
----	-----	--------

1 施設の概要

施設名称	秋田東警察署	所在地	秋田市上北手百崎
施設面積	4,009.21 m ²	建設年	H16
構造・階数	R C 造・4 階	台帳価格	460,278,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・平成16年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁は40年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

秋田東警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	空調設備改修	11,193	
	(合 計)	11,193	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	3,048	4,295	3,998	
運用コスト	10,927	11,125	10,834	
修繕コスト	834	2,044	3,492	
その他				
(合計)	14,809	17,464	18,324	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

17	施設名	由利本荘警察署
----	-----	---------

1 施設の概要

施設名称	由利本荘警察署	所在地	由利本荘市中町
施設面積	3,392.64 m ²	建設年	H20
構造・階数	R C 造・4 階	台帳価格	467,956,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・平成20年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・経年による非常用発電設備の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に非常用発電機蓄電池更新工事を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

由利本荘警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	由利本荘署非常用ポータブル発電機設置工事	4,336	設計 436、工事費 3,900
R4	由利本荘署冷暖房中央監視装置更新工事	32,050	設計 904、工事費 31,146
R5	空調設備改修	14,451	
	(合 計)	50,837	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	4,249	4,132	4,356	
運用コスト	8,205	8,707	8,411	
修繕コスト	164	226	88	
その他				
(合計)	12,618	13,065	12,855	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

18	施設名	大仙警察署
----	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	大仙警察署	所在地	大仙市大曲日の出町
施設面積	3,785.50 m ²	建設年	H26
構造・階数	R C 造・4 階	台帳価格	634,768,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・平成26年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

大仙警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	計画なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,794	3,532	3,951	
運用コスト	6,883	9,983	9,533	
修繕コスト	925,950	230,834	0	H25～26改築工事
その他				
(合計)	934,627	244,349	13,484	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

19	施設名	由利本荘警察署にかほ幹部交番
----	-----	----------------

1 施設の概要

施設名称	由利本荘警察署にかほ幹部交番	所在地	にかほ市象潟町
施設面積	994.30 m ²	建設年	S49
構造・階数	R C 造・2 階	台帳価格	80,609,001 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・今後10年以内に法定耐用年数を経過するため、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・平成27年度に耐震改修済み ・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

由利本荘警察署にかほ幹部交番に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	空調設備改修	1,308	
	(合 計)	1,308	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,124	1,156	1,156	
運用コスト	3,252	2,925	2,373	
修繕コスト	218	271	500	
その他				
(合計)	4,594	4,352	4,029	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

20	施設名	仙北警察署
----	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	仙北警察署	所在地	仙北市角館町西野川原
施設面積	1,767.17 m ²	建設年	S55
構造・階数	R C造・3階	台帳価格	86,168,001 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・令和13年に法定耐用年数を経過するため、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・平成19年度に耐震診断済み ・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・経年による屋上防水の老朽
--

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に屋上防水改修工事を実施
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

仙北警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	空調設備改修等	4,387	
	(合 計)	4,387	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,234	1,264	1,267	
運用コスト	3,660	4,555	3,751	
修繕コスト	2,291	1,180	1,515	
その他				
(合計)	7,185	6,999	6,533	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

21	施設名	横手警察署
----	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	横手警察署	所在地	横手市安田
施設面積	3,786.08 m ²	建設年	H31
構造・階数	R C造・3階	台帳価格	1,342,482,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・平成31年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

横手警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	庁舎等改築工事	88,755	H28設計、H29～R2工事
H30		1,771,970	
H31		197,280	
R2		512,444	
	(合 計)	2,570,449	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	1,109	1,142	1,142	
運用コスト	5,890	5,303	4,703	
修繕コスト	1,491	1,085	368	
その他				
(合計)	8,490	7,530	6,213	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

22	施設名	湯沢警察署
----	-----	-------

1 施設の概要

施設名称	湯沢警察署	所在地	湯沢市千石町
施設面積	3,374.49 m ²	建設年	H13
構造・階数	R C 造・3 階	台帳価格	571,330,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・平成13年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁は40年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

湯沢警察署に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	照明設備改修等	2,966	
	(合 計)	2,966	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	2,542	3,011	2,427	
運用コスト	7,137	7,119	6,227	
修繕コスト	391	967	764	
その他				
(合計)	10,070	11,097	9,418	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

23	施設名	北秋田警察署森吉幹部交番
----	-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	北秋田警察署森吉幹部交番	所在地	北秋田市米内沢
施設面積	312.24 m ²	建設年	H28
構造・階数	W造・1階	台帳価格	33,931,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数40年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・平成28年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

- ・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための屋根塗装及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

北秋田警察署森吉幹部交番に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	計画なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	33	35	0	
運用コスト	1,198	1,085	903	
修繕コスト	255	1,151	42	
その他				
(合計)	1,486	2,271	945	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

24	施設名	北秋田警察署合川駐在所
----	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	北秋田警察署合川駐在所	所在地	北秋田市新田
施設面積	215.29 m ²	建設年	H元
構造・階数	W造・1階	台帳価格	1 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数40年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・築後33年と法定耐用年数を経過しており、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための屋根塗装及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

北秋田警察署合川駐在所に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	計画なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト				
運用コスト	248	244	501	
修繕コスト	96	4	634	
その他				
(合計)	344	248	1,135	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

25	施設名	能代警察署二ツ井交番
----	-----	------------

1 施設の概要

施設名称	能代警察署二ツ井交番	所在地	能代市二ツ井
施設面積	338.84 m ²	建設年	R 1
構造・階数	W造・1階	台帳価格	75,653,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

能代市庁舎の改築に伴い、能代市二ツ井庁舎の空きスペースに複合化できないか検討するも合意に至らず。
--

3 目標使用年数 【目標使用年数40年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・令和元年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

・耐震診断は調査対象外のため未実施 ・経年による外壁・屋上防水の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための屋根塗装及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

能代警察署二ツ井交番に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	計画なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	212	218	228	
運用コスト	1,216	1,248	1,056	
修繕コスト	238	51	0	
その他				
(合計)	1,666	1,517	1,284	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

26	施設名	秋田東警察署城東交番
----	-----	------------

1 施設の概要

施設名称	秋田東警察署城東交番	所在地	秋田市広面
施設面積	310.18 m ²	建設年	H7
構造・階数	S造・2階	台帳価格	14,665,002 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・今後10年以内に法定耐用年数を経過するため、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・経年による外壁・屋上防水の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・直近に外壁改修・屋上防水改修工事を実施
- ・躯体保護のための屋根防水及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

秋田東警察署城東交番に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	下水道接続工事	1,480	
	(合 計)	1,480	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	5	105	232	
運用コスト	1,083	1,067	906	
修繕コスト	0	5	266	
その他				
(合計)	1,088	1,177	1,404	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

27	施設名	由利本荘警察署矢島幹部交番
----	-----	---------------

1 施設の概要

施設名称	由利本荘警察署矢島幹部交番	所在地	由利本荘市矢島町七日町
施設面積	788.33 m ²	建設年	S44
構造・階数	R C 造・2 階	台帳価格	24,772,001 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・今後10年以内に法定耐用年数を経過するため、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・耐震診断は調査対象外のため未実施 ・経年による外壁・屋上防水の老朽 ・経年による給水管の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

由利本荘警察署矢島幹部交番に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	計画なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	665	686	686	
運用コスト	1,777	1,716	1,588	
修繕コスト	761	57	64	
その他				
(合計)	3,203	2,459	2,338	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

28	施設名	由利本荘警察署仁賀保駐在所
----	-----	---------------

1 施設の概要

施設名称	由利本荘警察署仁賀保駐在所	所在地	にかほ市中三地
施設面積	210.31 m ²	建設年	H2
構造・階数	W造・1階	台帳価格	1 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I 型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数40年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・築後31年と法定耐用年数を経過しており、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための屋根塗装及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

由利本荘警察署仁賀保駐在所に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	計画なし		
	(合 計)	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト				
運用コスト	194	193	165	
修繕コスト	53	37	217	
その他				
(合計)	247	230	382	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

29	施設名	大仙警察署協和交番
----	-----	-----------

1 施設の概要

施設名称	大仙警察署協和交番	所在地	大仙市協和境
施設面積	218.61 m ²	建設年	H元
構造・階数	W造・1階	台帳価格	1,068,001 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	I型	ハード・ソフト両面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数40年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・築後32年と法定耐用年数を経過しており、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための屋根塗装及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

大仙警察署協和交番に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R4	屋根葺替工事	5,371	設計 620、工事 4,751
	(合 計)	5,371	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	0	14	16	
運用コスト	342	231	299	
修繕コスト	20	7	222	
その他				
(合計)	362	252	537	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

30	施設名	大仙警察署美郷交番
----	-----	-----------

1 施設の概要

施設名称	大仙警察署美郷交番	所在地	美郷町六郷
施設面積	304.19 m ²	建設年	R3
構造・階数	W造・1階	台帳価格	75,884,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

※ 市町村協働の検討について

美郷町所管の公共施設に転用や複合化できないか、検討を依頼中

3 目標使用年数 【目標使用年数40年】

- ・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。
- ・令和3年に建築されており、予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら施設を維持する。

4 管理上の課題等

- ・耐震診断は調査対象外のため未実施
- ・経年による外壁・屋上防水の老朽

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための屋根塗装及び外壁塗装の改修周期は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

大仙警察署美郷交番に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	改築工事	196,932	
	(合 計)	196,932	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	0	49	57	
運用コスト	902	866	730	
修繕コスト	56	25	76	
その他				
(合計)	958	940	863	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

31	施設名	横手警察署増田幹部交番
----	-----	-------------

1 施設の概要

施設名称	横手警察署増田幹部交番	所在地	横手市増田町増田
施設面積	1,724.93 m ²	建設年	S57
構造・階数	R C 造・3階	台帳価格	93,727,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	Ⅱ型	ハード面の評価が平均を下回り、ソフト面の評価が平均を上回る施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

--

※ 市町村協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数60年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・今後10年以内に法定耐用年数を経過するため、建替えや大規模改修が必要であるが、当面は機能維持のための修繕を行い継続して使用する。
--

4 管理上の課題等

・平成24年度に耐震改修済み ・災害時の安全性や耐久性に問題なし

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁塗装は20年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

横手警察署増田幹部交番に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R5	実施設計（屋根防水改修）	1,351	
	(合 計)	1,351	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	781	813	813	
運用コスト	2,520	2,579	2,016	
修繕コスト	483	780	192	
その他				
(合計)	3,784	4,172	3,021	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入				

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等				

32	施設名	機動捜査センター
----	-----	----------

1 施設の概要

施設名称	機動捜査センター	所在地	秋田市山王
施設面積	2,709.06 m ²	建設年	S55
構造・階数	R C 造・3 階／地下 1 階	台帳価格	247,201,000 円

2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	未実施	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 県民生活の治安維持のため、警察法及び県条例に基づき設置された警察施設として必要な施設の機能維持を図り、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

—

※ 公民連携の検討について

—

※ 民間等（市町村等を含む）への譲渡の検討について

—

※ 市町村協働の検討について

—

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

・建物の耐用年数に基づき、目標使用年数を決定した。 ・昭和55年に建築されており予防保全型（長寿命化対策）の管理を行いながら継続して使用する。 ・目標使用年数以降は、建替をせず、警察本部庁舎等との集約化を検討する。

4 管理上の課題等

・災害時の安全性や耐久性に問題なし ・屋上防水については、劣化や損傷等が見込まれる時期に更新

5 管理に関する実施方針

- ・機能維持のための修繕を実施
- ・躯体保護のための改修周期は屋根防水を30年、外壁は40年を目標とする。

6 管理に関する実施計画

機動捜査センターに係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	煙突アスベスト除去工事	33,019	
	(合 計)	33,019	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	—	—	—	
運用コスト	—	—	—	
修繕コスト	—	—	—	
その他	—	—	—	
(合計)	0	0	0	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	—	—	—	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	—	—	—	